



かわごえ



民児協だより

[第85号]

令和4年1月発行

川越市民生委員児童委員協議会連合会広報部会 / 川越市小仙波町 2-50-2 川越市社会福祉協議会内 ☎049(225)5703・FAX049(226)7666



寒さに耐えて咲くあでやかな紅梅

撮影者：藤崎 二三男



川越市民生委員児童委員協議会連合会
会長 芝波田 静香

あけましておめでとうございませう。

皆さまには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今日、地域のつながりや人と人が疎遠になりがちなか中、想像を超えて長引くコロナ禍により、単身高齢者や障がいのある方の孤立、孤独感が深まっています。

訪問活動が制限される中でも、可能な限り顔の見える活動を心掛けると同時に、声を出せない方を案じながら、これまでの日常生活のありがたさを再認識する日々でした。

そうした状況下において、定例会や部会等の開催に苦慮し、工夫を重ねながら、各地区の特性を生かした皆さまの活動に、心より感謝申し上げます。

また研修やセミナー等も中止となり、活動への不安や迷いがある中、地区会長をはじめ先輩委員の活動事例やDVDによる視聴研修

は、知識の習得と委員同志の支えとなりました。

コロナ禍にあっても、委員活動の基本的な役割は変わりません。このような時だからこそ、地域の声に耳を傾け、共に学習したことを「新しい生活様式」に合わせた活動に活かすことが大切になります。

幸いにも、コロナウイルスの感染は落ち着きを取り戻しつつあり、高齢者等の集い事業も徐々に再開され、地域の方の笑顔にふれる機会も増してきました。

今後も、行政や社協のご指導のもと、地域のさまざまな関係機関と連携・協力し、地域のつながりを深め、共に支え合い助け合う地域づくりに関わってまいりましょう。

結びに、明るく穏やかな日常生活が一日も早く戻ることを願い、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。新春のごあいさついたします。

新年を迎えて



社会福祉法人川越市社会福祉協議会

理事長 関根水絵

あけましておめでとうございませす。

民生委員・児童委員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃から川越市社会福祉協議会に對しまして、温かい御支援と御協力をいただきておりますこと心からお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも57年ぶりに東京オリンピック・パラリンピック大会が開催されました。

当初の開催計画とは異なる大会となりましたが、選手の皆さんの活躍は大きな感動を与えてくれました。それに加えて大会を支えた多くのボランティアの皆さんの姿を目にすることができたことは大きな喜びでした。

地域におけるボランティアの代表でもある民生委員・児童委員の皆様も、新型コロナウイルス感染症拡大防止等のため、色々とご苦労の多い一年であったことと思ひます。

地域にとつて欠かすことのできない訪問活動等が思うようにできない中、生活困窮者や自殺者の増加、ヤングケアラーの問題などが深刻化しています。

昨年70周年を迎えた本会も、地域社会の中核的役割を担う団体として、民生委員児童委員協議会連合会をはじめ、各種関係機関・団体等と連携を深めながら、地域に根ざした福祉の充実に向ひ「笑顔で迎え 出会いが つながり 絆が深まる まち 川越」を目指して、引き続き努力を重ねてまいります。

民生委員・児童委員の皆様におかれましては、今後とも地域福祉の推進により一層の御支援御協力をお願い申し上げます。

結びに、民生委員・児童委員の皆様御健勝と御活躍、貴会の益々の発展をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

地域の活動紹介

第一地区

金子眞弓

第一地区は、本庁管内の市役所の北に位置し、川越城のお膝元として、近世の町名を今に残す由緒ある地域で、人口約9400人です。

16名の民生・児童委員で活動しています。

地域活動は、第一地区社会福祉協議会と連携して活動しています。

コロナ対策に十分注意しながら、配食サービスは一回も休まず行ないました。子育てサロンは、公民館と共催のため、お休みもりましたが、主任児童委員を中心



第一地区内の風景

に、20年続いています。友愛訪問や見守り活動も行なっています。

いもっこ体操5会場では、入口を開けて皆さんの来られるのをお待ちしています。「いもっこ体操から帰ると良い顔してるから続けて」と言われました。

一人暮らし高齢者の集いは2年続いて中止です。

この2年、新型コロナウイルスの影響により、委員活動の難しさや悩みを共有

する時間を持つことができませんでした。まだまだ先の見えない中、オミクロン株が現われ、どの様な生活に変化するのかわからない不安な中ですが、民生・児童委員として、地域の皆さんに寄り添っていければと思ひつています。

主な市民児童連活動予定

- 2月7日 理事会
- 3月7日 理事会
- 3月18日 役員及び部長等合同会議
- 4月22日 監査会、部会報告会

川越市社会福祉協議会のホームページに「民児協だより」が掲載されています

川越市社会福祉協議会ホームページ

左側のメニューから「広報・啓発→福祉団体の事務局業務」をクリック

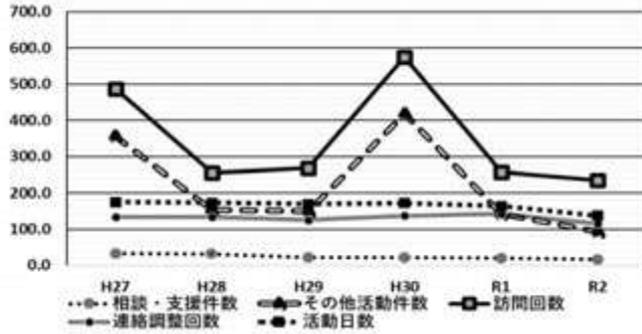
市民児連の「民児協だより」の各号をクリック

川越市社協

検索

グラフ1

民生委員・児童委員一人あたり年度別活動件数推移



令和2年度の活動記録が報告されておりますので、その内容を平成27年度からの民生委員・児童委員一人



このため平成27年度から令和2年度までの分野別相談・支援件数を調査するとグラフ3に示すようになります。

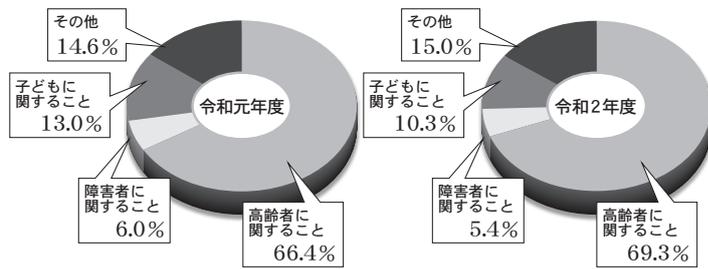
あたりの平均年間活動件数と比較しながら振り返るとグラフ1に示すようになります。平成27年度と平成30年度の訪問回数及びその他の活動件数が多いのは川越市民児連の居住者カード更新調査活動が実施されたことによる影響です。

平成28～29年度・令和元年度の活動件数には大きな変化は見られません。それに比較し令和2年度は明らかな減少が見られます。各位の活動記録でも同様な状況でしょうか。

令和2年度「活動記録」報告

R2.4.1～R3.3.31時点 民生委員・児童委員 482人		R2年度	比率
相談・支援件数	在宅福祉	690	8.7%
	介護保険	273	3.4%
	健康・保健医療	837	10.6%
	子育て・母子保健	160	2.0%
	子供の地域生活	184	2.3%
	子どもの教育・学校生活	205	2.6%
	生活費	221	2.8%
	年金・保険	38	0.5%
	仕事	28	0.4%
	家族関係	330	4.2%
	住居	143	1.8%
	生活環境	329	4.2%
	日常的な支援	1,981	25.0%
	その他	2,501	31.6%
	計	7,920	100.0%
(分野別)	高齢者に関すること	5,485	69.3%
	障害者に関すること	427	5.4%
	子どもに関すること	817	10.3%
	その他	1,191	15.0%
計	7,920	100.0%	
1人あたり	16.4		
活動件数	調査・実態把握	4,983	11.1%
	行事・事業・会議への参加協力	6,116	13.6%
	地域福祉活動・自主活動	18,962	42.2%
	民児協運営・研修	14,291	31.8%
	証明(調査・確認等)事務	552	1.2%
	要保護児童の発見の通告・仲介	71	0.2%
計	44,975	100.0%	
1人あたり	93.3		
回訪数	訪問・連絡活動	61,971	54.7%
	その他	51,327	45.3%
	計	113,298	100.0%
1人あたり	235.1		
調連絡	委員相互	36,811	66.2%
	その他の関係機関	18,782	33.8%
	計	55,593	100.0%
1人あたり	115.3		
活動日数	66,315		
1人あたり	137.6		
民生委員・児童委員数	482		

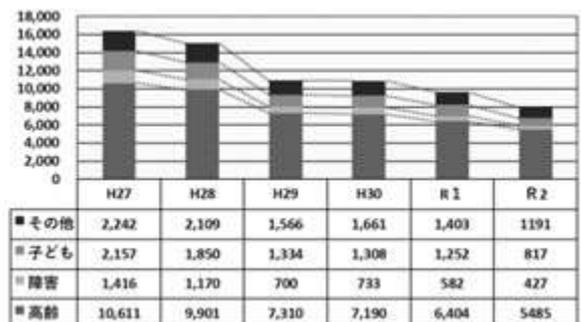
グラフ2 R1～R2年度分野別相談・支援件数



このため平成27年度から令和2年度までの分野別相談・支援件数を調査するとグラフ3に示すようになります。

年度推移傾向は明らかに相談・支援件数が減少傾向に見えます。昨年度はこの減少が川越市福祉行政の充実による傾向かも知れないと推定して見ましたが、令和2年度の減少はそれだけでは説明できません。やはり新型コロナウイルスの影響で居住者と直接面談や相談を民生委員・児童委員が避けざるを得なかったことが大きな要因と推定されます。

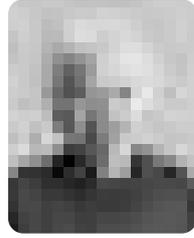
グラフ3 分野別相談・支援件数の推移



生きがい訪問

●第七地区●

関根 ふく子さん



楽しい出来ごと

私のお稽古事は大人のぬり絵・グラウンドゴルフの練習等月に二回づつ行っております。

ところが先日クラッセ川越で「アンサンブルの愉しみ」のチケットを頂き久しぶりに楽しんで来ました。フルート、ヴァイオリン、マ



リンバ、ピアノの五名の方々の演奏でした。曲目はクラシック、童謡等とてもいやされ、人生を取りもどせた感じです。

これからもくじけず色々な人と楽しんで行きたいと思えます。



●南古谷地区●

鈴木 シヅエさん



令和3年10月、コロナ感染も、やっと収まってきたようです。

私は雪深い新潟の山古志出身です。地震では皆様のお世話になり有難うございました。雪国の半年は暗く寒く、忍耐のいる生活でした。私がとても元気でこれたのは、そのおかげかと思えます。

3月で78歳になりました



令和3年10月、コロナ感染も、やっと収まってきたようです。

私は雪深い新潟の山古志出身です。地震では皆様のお世話になり有難うございました。雪国の半年は暗く寒く、忍耐のいる生活でした。私がとても元気でこれたのは、そのおかげかと思えます。

3月で78歳になりました。二つ目は、学童保育に通っているお子さんの送迎です。これは福祉センターに手品を習いに行つた折に「ボランテア講座」のお誘いをうけて始めたものです。当初1年生だった男の子も4年生になり、2年生の弟と3人で帰る道すがらする「なぞなぞや小話、九九」は頭の体操になり、歩

くことは健康につながっているようです。

老人会では、週2回、集会所で卓球をしています。お互いに元気に顔を合わせ、身体を動かすことを一番に楽しんでいます。

10月からは、コロナで1年以上お休みになっていた「はつらつ体操」も始まりました。体操で身体を動かすのはもちろんですが、みんなと顔を合わせられるのが嬉しいです。老人会の皆さんも、とても楽しみにしています。出来る限り大勢の人に声をかけて楽しい集まりができるように頑張っています。いきたいと思っています。又、お花を育てるのが好きで、庭にはいつも季節の花々が咲いています。木の剪定も得意で、時には近所の剪定もお手伝いして、喜ばれています。



地区民児協だより

第十一地区

貫井壽子

第十一地区は、本庁管内の南部に位置し、川越駅西口から所沢街道を挟み左右に広がる新宿町六町内で構成されています。

2015年3月に地区内の1丁目に埼玉県及び川越市の複合施設、ウエスタ川越が開館し各種コンサートやイベント、又さまざまなふれあい地域が活気となっていきます。総人口は約11,600人、5730世帯で民生委員・児童委員17名、主任児童委員2名の19名で活動しています。

月1回の定例会では、出



新宿町3丁目文化祭



定例会

来る限り事例発表の時間を取り、新任の委員5名の方々にも具体的な活動の取り組みや進め方を聞いていただき、質問や意見交換なども行っています。又去年からは、市社協の担当者はもちろん、地域包括支援センターみずほのご協力も毎月いただき、新型コロナウィルス感染拡大に伴う私達の活動の持ち方、対応の仕方などアドバイスを頂いています。去年、今年と県、市で研修会、又地区での視察研修会が中止となりましたが、去年は1回、今年3回に渡るDVD研修を開催し、新任の方々を含め私達も改めて活動の基本や原点などを学ぶ機会となりました。

世間ではコロナ禍の影響により孤立や分断が深まったと懸念されている中、地

域の皆様は声かけや見守りをさせていただく中で以前よりも「ありがとう」の言葉やお電話をいただく事が増え地域の皆様との人間関係が深まったように感じます。現在コロナ感染が減少している中で、いもっこ体操とついで新宿町は、すでに活動を再開し、お花見会や秋のふれあいまつり、毎月開催の一人暮らし高齢者の会食会などについては何度か話し合いの場を設けいづでも始められる様に準備をしています。これからも人と人の心のつながりを大切にする活動を更に展開して参ります。

古谷地区

若林英雄

古谷地区は4435世帯、65歳以上は26%、自治会数19、民生委員は15名です。市の東部に位置し、入間川・荒川の広い流域に接し、国道16号が横切り、JR川越線が南部を走り、東側はさいたま市に接している地域です。全域にわたり豊か



な自然環境、田園が広がっており、近年は開発が進み、宅地化も進んでいます。また、高齢化も進み一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯も多くなりつつあります。

古谷地区の特徴は、多くの各種団体が結束して「安全で住んで良かった古谷地区をつくろう」を第一の目標にし、体育祭・盆踊り・グラウンドゴルフ大会・たこあげ大会など、全ての団体協力のものと、充実した事業を行なっております。第二の目標は、見守り活動の充実・強化を図ろうと、子供たちや高齢者など支援が必要な人の為に行動しています。

残念ながら、各団体ではこの2年間、コロナ対応のため、ほとんどの行事が中止となっております。しか



高齢者を招いての食事会 (2018年)

し、その中で民生・児童委員活動は、自分の身を守りながら、毎月の定例会、見守り活動をし、年2回に指定のコンビ二のみで使える食事券(金券)を一人暮らしの高齢者に対し、訪問しながら配付しております。また、夏の小・中学生対象のサマースクールも実施がギリギリまで計画しましたが、中止となりました。

新・民生・児童委員には、新人研修が全くなく、研修が十分ではない状況ではありますが、唯一定例会においてDVD映像を上映しての研修を実施できたことはコロナ禍ならではの策と言えるでしょう。自分たちでできることが地域の皆様の一助になればと思いつつ、これからも活動して参ります。



全国社会福祉大会

厚生労働大臣表彰

- 高階地区 阿曾 節子
高階地区 荻原 秀子

全国民生委員児童委員会

全国民生委員児童委員会連合会会長表彰

- 民生委員・児童委員功労者表彰
第5地区 市村 博子
第7地区 山岸 富子

永年勤続民生委員・児童委員表彰

- 第2地区 永島恵美子
第2地区 横田 尚子
第4地区 水村富美子
第5地区 小川 成子
第5地区 小野澤亮子
第7地区 小野澤操子
第8地区 岩崎 照代
第9地区 岸野 素子
第10地区 関根ひろみ

- 第11地区 川井 恵子
第11地区 根岸 敏子
古谷地区 寺本久美子
南古谷地区 河野 利満
南古谷地区 奥田 紀子
南古谷地区 大槻 操
高階地区 桑原 和子
高階地区 尾木とよ美
高階地区 池下 實郎
高階地区 高橋 直江
高階地区 佐藤 正明
高階地区 宮沢 宏子
福原地区 吉成千代子
大東地区 山田 義則
大東地区 今井 源明
大東地区 仲 愛子
大東地区 佐藤つね子
大東地区 山田 幸次
大東地区 永嶋 和子
大東地区 寺澤千恵子
霞ヶ関地区 塩川 春江
霞ヶ関北地区 川邊 富子
霞ヶ関北地区 原 美佳
霞ヶ関北地区 石橋 恒子
名細地区 新井 敏夫
名細地区 前野 信子
山田地区 藤崎 昇
山田地区 小澤恵美子
川鶴地区 相澤 恭子
川鶴地区 島田 孝子

埼玉県社会福祉大会

埼玉県知事表彰

- 第3地区 三島 晴代
第10地区 川原 英子

埼玉県民生委員・児童委員大会

埼玉県知事功労章

- 第10地区 篠崎 貴子
第11地区 山澄 啓子

優良民生委員・児童委員協議会表彰

- 第3地区民生委員児童委員協議会

川越市社会福祉大会

川越市社会福祉大会会長表彰

- 山田地区 小澤恵美子
第2地区 永島恵美子
第2地区 横田 尚子
第4地区 水村富美子
第5地区 小川 成子
第5地区 小野澤亮子
第7地区 小野澤操子
第8地区 岩崎 照代
第9地区 岸野 素子
第10地区 関根ひろみ
第11地区 根岸 敏子

- 古谷地区 寺本久美子
南古谷地区 河野 利満
南古谷地区 奥田 紀子
南古谷地区 大槻 操
高階地区 桑原 和子
高階地区 尾木とよ美
高階地区 池下 實郎
高階地区 高橋 直江
高階地区 宮沢 宏子
福原地区 吉成千代子
大東地区 山田 義則
大東地区 今井 源明
大東地区 仲 愛子
大東地区 佐藤つね子
大東地区 山田 幸次
大東地区 永嶋 和子
大東地区 寺澤千恵子
霞ヶ関地区 塩川 春江
霞ヶ関北地区 川邊 富子
霞ヶ関北地区 原 美佳
名細地区 新井 敏夫
名細地区 前野 信子
山田地区 藤崎 昇
川鶴地区 相澤 恭子
川鶴地区 島田 孝子



時の鐘

新たな一年が始まりましたが、皆様はどのような目標を立てましたか。

昨年はコロナ禍でのオリンピック・パラリンピック開催でしたが、困難な状況の中でも精一杯頑張るアスリート達の姿に胸を熱くしました。

その一方で、著名人の訃報も多くありました。編集作業にあたり、地域の皆様が毎日を大切に、丁寧に生きる姿に多くを学ばせていただきました。

人生は、いつ何が起るか分かりません。だからこそ、もし今日で人生が終わったとしても、悔いは残らないだろうか？と自分自身に問うて、毎日を有意義に、悔いのない人生を生きたい、と思います。

第85号の編集担当は、鈴木弘・早川邦江・出水広文・岡部千代子・阪本恵子・峯岸佳世子・西島隆・鎌田幸子の8名です。

